




←「カタログポケット」で広報を閲覧し、カメラマーク  をタップすると、紙面に掲載しきれなかった写真を見ることができます！

5 / 24 モノマネに替え歌も“大熱唱” ステージ出演者には 94 歳の方も！！

地域交流センターゆうで「ゆう迷人カラオケまつり」が開催されました。砂川学園の先生方による寸劇からの熱唱や、紙吹雪が舞う中での熱いステージなど、13組の出演者が個性抜群のパフォーマンスを披露し、会場に集まった240人の観客は大盛り上がり。最後には砂川の名産品など豪華景品が当たるお楽しみ抽選会もあり、盛りだくさんの内容に笑顔があふれる1日となりました。



5 / 24 迫力のあるドリフト走行！ 1/100 秒を競い合う

オートスポーツランドスナガワで、「全日本ダートトライアル選手権」が開催されました。3月～11月にかけて全国各地で行われるもので、今回は4戦目となります。参加した112台の車両は、改造範囲や排気量などによってクラス分けがされ、タイムを競い合いました。強風の中、砂煙を巻き上げながら迫力ある走りで観客を沸かせました。



5 / 27 ポールを使って楽しく運動 無理なく続けられる健康習慣♪

日の出公園で「ノルディックウォーキング教室」が開催され、18の方が参加しました。ノルディックウォーキングは、専用のポールを使って歩くフィンランド発祥のスポーツで、通常のウォーキングより運動量が多く、運動不足の解消やひざへの負担軽減などのメリットがあります。天候に恵まれた中、参加された方たちは、自然を感じながら気持ちよく汗を流していました。



5 / 29 泥まみれだけどとっても楽しい！ お米の田植え作業を体験

地元の農家さんのご協力のもと、砂川学園の4年生が「田植え体験」を行いました。最初に田んぼに足を入ると、「冷たい!」「歩きにくい!」と戸惑っていた様子の子どもたちでしたが、すぐに慣れると泥だらけになながらも、真剣に植えていました。とても貴重な体験に、子どもたちは「ぬるぬるするけど楽しい!」「苗もつとちようだい!」と笑顔で話していました。



6 / **3** **色鮮やかな花で河岸をきれいに
 約 600 株の草花を植栽**

「第 22 回パンケ歌志内川河岸親水広場草花植栽会」が行われ、NPO 法人オアシスや各団体から約 100 人が参加しました。この活動は河川保護の一環として毎年行われています。植栽した草花はマリーゴールドで、柳通り付近のパンケ歌志内川河岸親水広場にある花壇に植えられています。お近くを通った際には、きれいに彩られた川辺をぜひご覧ください。



6 / **4** **人権と思いやりの心を大切に
 子どもたちにプランター贈呈**

砂川学園で「人権の花贈呈式」が行われ、1年生～4年生の児童が参加しました。この活動には、花のお世話をすることで子どもたちに思いやりの心を育ててほしいとの思いが込められています。砂川市人権擁護委員の方からプランターを渡されると、嬉しそうに受け取る子どもたち。贈呈されたプランターは各教室の前に飾られています。大切にお世話をしてあげてくださいね。



6 / **5～6** **飲酒運転撲滅を願って
 事故を風化させないために**

平成 27 年 6 月 6 日に発生した、飲酒運転による一家 5 人死傷事故から 11 年がたちました。6 月 5 日に「飲酒運転撲滅集会」が地域交流センターゆうで開催され、190 人の方が参加しました。集会では、滝川警察署の水上交通課長より、飲酒運転防止の取り組みなどについて講話が行われ、飲酒運転の恐ろしさを改めて伝えられました。6 月 6 日には事故現場そばに、砂川ライオンズクラブ 65 周年事業により新たに建てられた「交通安全祈願碑・献花台」の完成式が行われました。この祈願碑には交通安全・飲酒運転撲滅への願いが込められています。完成式の後は旗の波運動も行われ、国道を走るドライバーに安全運転を呼びかけました。

